

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 物産展参加補助金
-------------------	-----------------------

区分	番号	名 称						
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち						
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる						
施策	3	活力ある地場産業の育成						
小分類	1	新たな事業展開の促進						
主要な施策	3	販路開拓への支援						
事務事業番号	001	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f4cccc;">事務事業コード</td> <td>31313001</td> <td style="background-color: #f4cccc;">事業開始年度</td> <td>平成 1 0 年度</td> <td style="background-color: #f4cccc;">事業終了年度</td> <td>平成 2 2 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	31313001	事業開始年度	平成 1 0 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度
事務事業コード	31313001	事業開始年度	平成 1 0 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	物産展参加補助金
------	------	------------	----------

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 地場産品等の知名度向上や販路拡大を促し、地域経済の振興に寄与することを目的とする。
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 地場産品等の宣伝や販路拡大を目的とした物産展や都市交流事業に基づくイベント等に参加する事業に対し、予算の範囲内においてその経費の一部を補助する。
成果	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 白石市で開催した物産展で行った地場産品等の販売や各種観光パンフレットの配布が、登別の知名度向上や地場産品等の販路拡大につながった。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> 登別市補助金等の事務取扱に関する規則、登別市物産展参加補助金交付要綱

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	イベントへの参加回数	回	目標値	2				
			実績値	1				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	200	0	0	0	0	0
合 計				200	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	86	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		86	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 地場産品の宣伝や販路拡大を図る物産展等への出展に係る費用の一部を補助することで、地場企業の育成や地域経済の振興が図られることから、市が補助することは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 物産展等に参加することにより、地場産品の宣伝や販路拡大に繋がっている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 新商品の開発、商品の宣伝及び販路拡大等を積極的に行う地元企業者が徐々に増えてきている。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 地域経済の振興には、さらに新商品等の開発や商品の宣伝、販路拡大等が必要であり、今後も積極的に事業の展開を促すためコスト削減することは難しい。

担当グループによる評価

終 了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成23年度より登別・白石姉妹都市交流推進協議会の事務局が登別商工会議所から市・総務グループに移行されることに伴い、姉妹都市交流に係る補助金については一括して総務グループに予算計上されることとなるため、当該事務事業については終了とする。
------------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終 了	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）